

提督

ラブ

なあの娘を

着せ替えマニマニ

ドレスを着せろ

想像以上

フリフリ

になっごうました!?









「着任早々申し訳ないのだが  
鹿島にはしばらくの間  
特別ミッションに挑んでもらう。」

「かまいません」

「提督さんのためならこの鹿島  
なんだって致します！」

特別ミッションって  
なんだろう？  
頑張れば提督さんと  
仲良くなれるかも…





「えっと…提督さん。これは何ですか？」

「最新鋭の対深海棲艦用特注強化型のコスチュームだ」

「どうみてもただのクリスマス衣装ですよ？それに…ぱ、パンツが丸見えじゃないですか？」

「今日は一日このコスチュームで任務をこなすこと」

ドキ  
ドキ  
ドキ

「ええー?!」

スースーする…恥ずかしいよ…!!!

ぷらっ♡





特別ミッション二日目

「昨日は恥ずかしかった…」

「おはよう鹿島。昨日はお疲れだったな。今日はこの強化コスチュームで過ごしてもらおうぞ」

「ええ?!これはいくらなんでも恥ずかしすぎます!!  
昨日もパンツ丸出しで過ごして…  
みんなにびそびそ言われたんですよ?!」

「…鹿島は練習巡洋艦だから  
知らないかもしれないが  
駆逐艦から戦艦に至るまでの艦娘は  
戦場における精神力を鍛えるために  
この過酷なプログラムをクリアしている(嘘)」

「あああ!!!」

「そっそうだったんですね…  
プログラムの重要性も理解せず  
口答えしてすみません…  
この鹿島、頑張ります!!」





頑張るんだな？  
じゃあエプロンをとって  
自分のあそこがどうなっているのか  
ちゃんと見せなさい

「待ってください！もういやです！  
こ…こんなのミツションでもなんでもない！！」

「なに？せっかくなここまで頑張ってきた  
特別ミツションを諦めるのか？」

「そ、それは…」

「残念だ…鹿島は  
もっとできる奴だと  
思っていたんだがなあ」

「そ、そんな…  
や、やります！！  
続けさせてください！！  
み…見せます！！見てください！！」

「お、偉いぞ。  
特別ミツション続行だな。  
おや、かなり濡れてるじゃないか  
いやだと言いなながら  
本当はもっと続けたかったんだろ？」

「えっ…ちがっ…あ♡」

「乳首もピンピンに立たせて  
触ってほしそうにしてるぞ。  
本当はこういうことが好きなんじゃないか？  
特別ミツションはまだ続くからな。  
がんばろう、鹿島」

「あっあっはあ…はひっ…！！  
はずかし…だめっんっ♡♡」

それからというもの  
提督の特別ミツションと称した  
Hなミツションは続いた…



一週間後コンビニにて

「今日は食料補給班が普段行っている仕事を  
実践形式で学んでもらう。  
それに伴い某コンビニエンスストア仕様の  
特注コスチュームを用意した」

「あ、ありがとうございます提督さん……  
実践形式といつてもこれ……  
スカートが無いんですが……」

「こちらの手配ミスだ。すまん。  
しかし艦娘たるものいかなる不測の事態であろうと  
困難に立ち向かえ!!」

「え?!は…はい!!」

「スカートのかわりと…って…はなんだが  
大事などころが丸見えだと  
鹿島も恥ずかしいだろうと  
特別に用意しておいた物がある。  
これを刺して任務を遂行しなさい」

「え?!んん…ああんっ!!なにこれ?!」

「はあ…はあ…中で動いて…」

「すごい…ああっつ♡♡♡」

「頭が真っ白になる…う…♡♡♡」

「なに勝手に感じてるんだ?」

「まずは気遣いへのお礼だろ」

「ああっ…は…はい…」

「鹿島のために」

「どうもありがとうございます…!!」

「刺さっているとこころが  
よく見えるように  
裾をあげなさい」

「はい…」

「ズググググ…」

「とろお…」

「うわあ、まん汁がたれまくってるぞ  
食料補給班の仕事場を  
そのまん汁で汚さないように  
気を付けろよ」

「す、すみません…ああうっ  
はあはあ…  
でもこれ…奥にあたって…んっ♡」

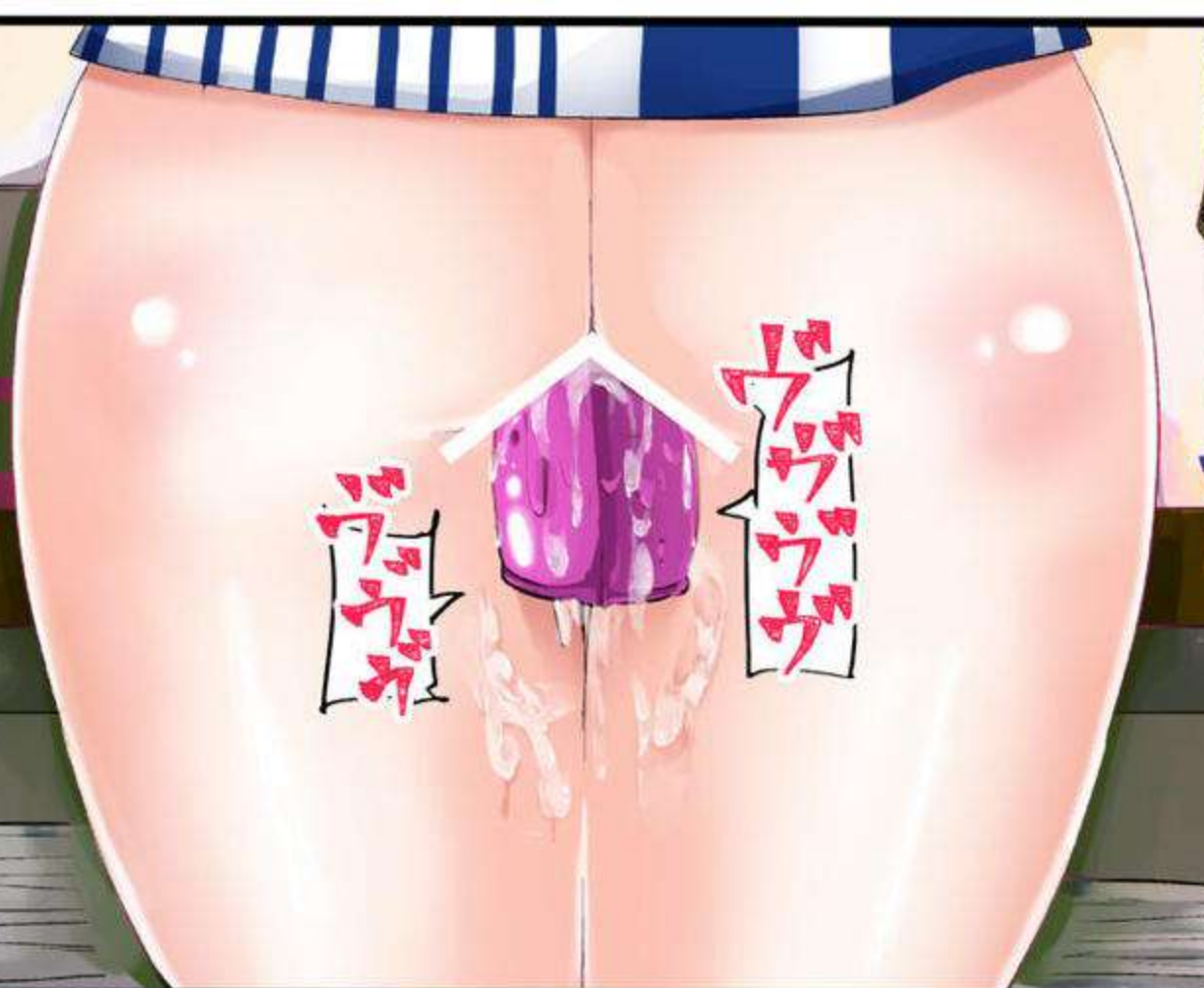
「こんなの刺したまま  
ミッションをこなせて…  
無理だよ!!  
でもここで頑張ったらきつと  
提督に認めてもらえるかも…」

「グアイグアイグイン」



「いっ…いらっしやいませ  
本日は当コンビニストアに  
ご来店いただきまして  
誠にありがとうございます…」

「あ…店員さん？  
あっちでお金落としちゃってさあ  
棚の下に入り込んでしまったよ  
悪いけどお金拾ってもらえない？」



「かしこまりました」

レジ

「ええっと…どこらへんですか…？」  
「もっと奥のほうかな？」  
「もうちょっとかがんだら  
とれるかもしれないっす」

「そ…そうですか…？」  
「よししょう…あっっ!!」ずるん

「ちよっとちよっと  
まんこに刺してたバイブ落ちちゃったよ？」  
「大丈夫？」

「うわあん！  
知らない人にあそこ見られちゃってる…！  
絶対ヘンに思われてるよ…！  
み…見ないで…！」

「(でけえケツにでけえバイブ刺して接客って  
ど淫乱店員だな…たまんねえ  
さっきまでバイブが刺さってたせいで  
充血したまんこがくっぱりあいて中が丸見えじゃん…  
ケツのバイブが動くたびに  
ねとねとした膣内がうねうねしてすげえな  
たまたま立ち寄ったけどラッキーだったわ)」



「ああっはあはあ…  
ええっと…あ、お金ありました！」

「どうも。店員さん  
顔真っ赤だけど大丈夫？  
(まんこも真っ赤だけどね)」

「すみません…大丈夫です  
お気遣いありがとうございます…」

はあ…

はあ…

私…すごい顔してる…

こんなえっちな顔して

みんなにあそこ見られながら  
接客してるんだ…

はあ…はあ…

まんこ



数週間後…

鹿島、食料補給班の持ち場  
お疲れ様。どうだった

はい!!  
とても大変でしたが  
やりがいを感じました!

そうか、成長したな鹿島…  
今日までよくがんばった  
今からやる最終試験にクリアできたら  
はれて特別ミッション合格だ

提督室

最終試験…?

はい!やらせてください!  
この鹿島、提督さんのためなら  
なんだってやります!!

ほいん

ほう、気合十分だな  
鹿島はこの特別ミッションでを通して  
確実に成長していることが面構えでわかるぞ

ほあ ああ ああ

ありがとうございます!

やったあ  
提督さんに  
褒められちゃった…!  
嬉しいよお!

どきどき♡



じゃあどれぐらい  
鹿島が強くなったかを  
ちゃんと確かめないと  
な

あそこをひろげて  
こちらに向けなさい

わかりました...

うんうん  
乳首もちゃんと勃ってるな

かあああああ...!!!

見えますか?  
鹿島のここ...

ん?どこだ?  
ちゃんと言え

ひっ...はい  
鹿島のお...おまんこ...!!  
奥までよく見てください!!  
これが...ぐちよぐちよに濡れて  
いつでも準備オーケーな  
鹿島のまんこです!

よし  
そのまま広げてろよ

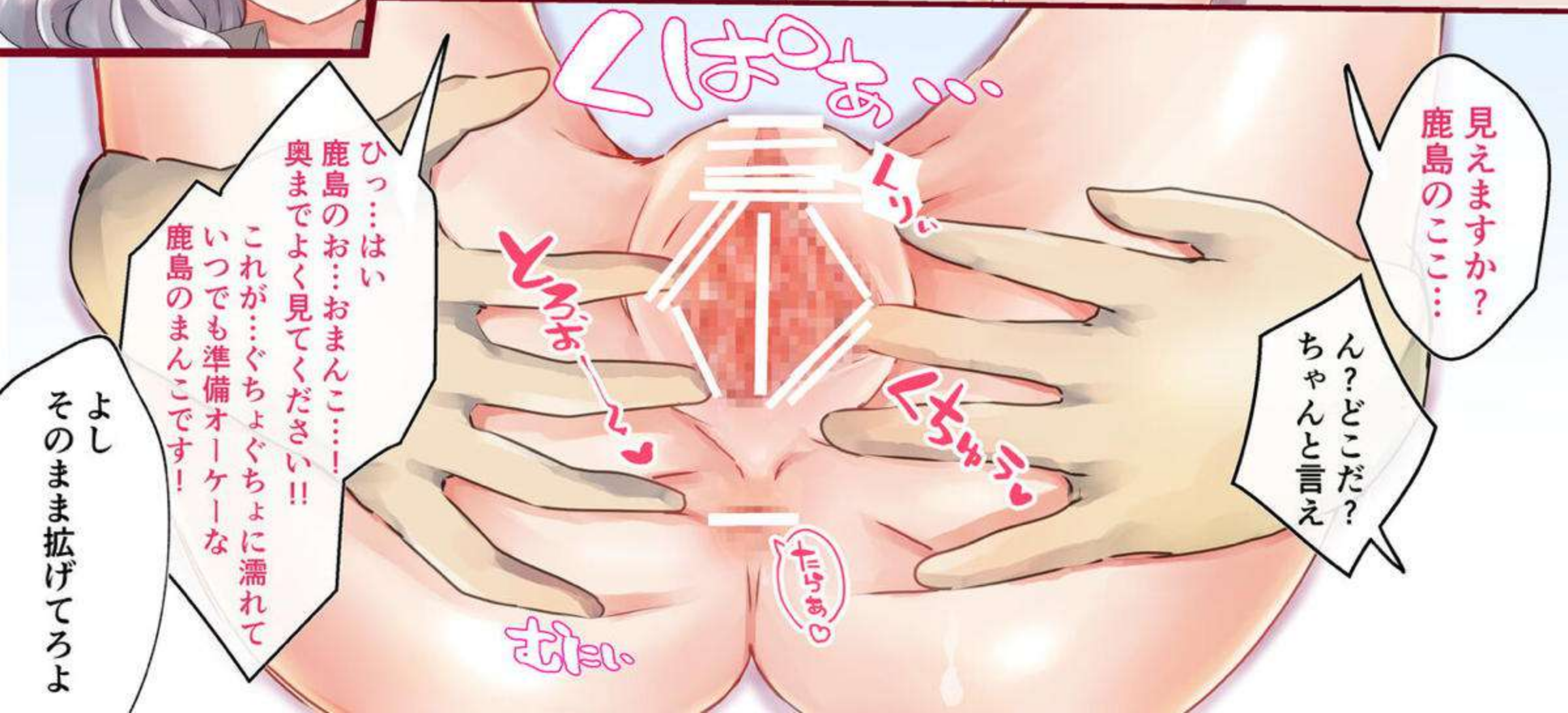
むい

たは

くはあ...

しん

くちん





これが  
最終試験だ

え??  
す、すごい...これが  
本物のおちんちん...?!  
大きい...!!

反ってるし  
血管がビキビキ走ってる...  
これが...  
提督さんのおちんちん...

ドキッ

ドクドク

入ってきた〜〜♡♡♡!!!?

ぎん!!

おっかなりの締め付けだな  
まんこの中が  
にゆるにゆる動いて  
突くたびにぎゅうぎゅう  
ちんこを締め上げてくるぞ  
いい具合のまんこだ締め上げて

これでいつでもどこでも  
ちんこを入れられる  
準備万端のまんこほかほか艦娘に  
仕上がったな

偉いぞ鹿島!  
最終試験合格だ!

どちゃゅっ!

かんっ!

くはっ!

きゅっ!

はひっあっありがとございます!  
嬉しいです!提督さんっ♡  
提督さんに褒めてもらうために  
この鹿島頑張りましたあっ♡♡

すっすごいっ私の中

提督さんのおちんちんに

突かれて喜んじゃってる!





ずんずん奥まで突かれて  
気持ちいいっ!!  
何も考えられなくなるっ  
頭ばかになりゆう~~~~♡♡♡

気持ちよすぎて  
意識朦朧としてないか?  
おら、乳首もいじめてやるから  
しっかりしろ

ああっ♡はひっ♡  
乳首っすごっ♡  
おまんこも乳首もすごいです  
おほっ♡ちんぽ♡  
大きいちんぽ♡  
ちんぽ気持ちいいです!!♡

おいおいどこでそんな下品な  
喘ぎ声覚えてきたんだ?  
もっとお上品に鳴いてくれよ

んひいっすみっすびばせんっ♡♡  
声…我慢なんて…できなひい…っ

はっ  
はっ

すにゃー

ピクピク

ピクピク



なんちゃって  
うそでーす

あへっ?!  
んひい♡♡♡

ピクピク

ピクピク

チュ

はっ♡



言うこと  
きけねえんだな?  
だったら  
ちんぽ抜いちゃお

へ?!んふうっ…  
うそ…  
ごめんさい…

にゃー

はっ



本当はぶひぶひ鳴きながら  
イキたいんだろ？  
鹿島は下品な女だな  
ほら、おまんこずこずこされながら  
肉便器がいきますって言え

びくっ ぽっ ぽっ

びくっ ぽっ ぽっ

ズルズルズル

びくっ びくっ

カクカク  
カクカク

いっくっいっくっいきたいっ  
いきますっ  
おまんこじゅじゅこずこ  
されながら  
にくぐんきが  
いきますおうんひらい！！

ああっわかる！  
私の子宮が提督さんの精子  
一生懸命吸い上げてるう！  
おいひいっ♡♡♡  
精子おいひいです！！♡  
精子ありがとうございますっ♡

あーん  
びくっ びくっ





はあっ...はあ...

あく気持ちよかった  
鹿島も気持ちよかったらろ？  
ザーメン垂れ流して喜んで  
犬みたいでかわいいぞ

ともかく  
特別ミッション  
合格おめでとう  
これからよろしくな

は、はひっ...♡  
あ...ありがとっ♡いままふ...♡

どど

とろま♡

後日

↓鹿島さん

提督さん  
次はこの衣装でどうですか？  
かわいいと思うんです...♡

わん!

え...  
(かわいいか...?)

意外とノリノリな  
鹿島さんだった





















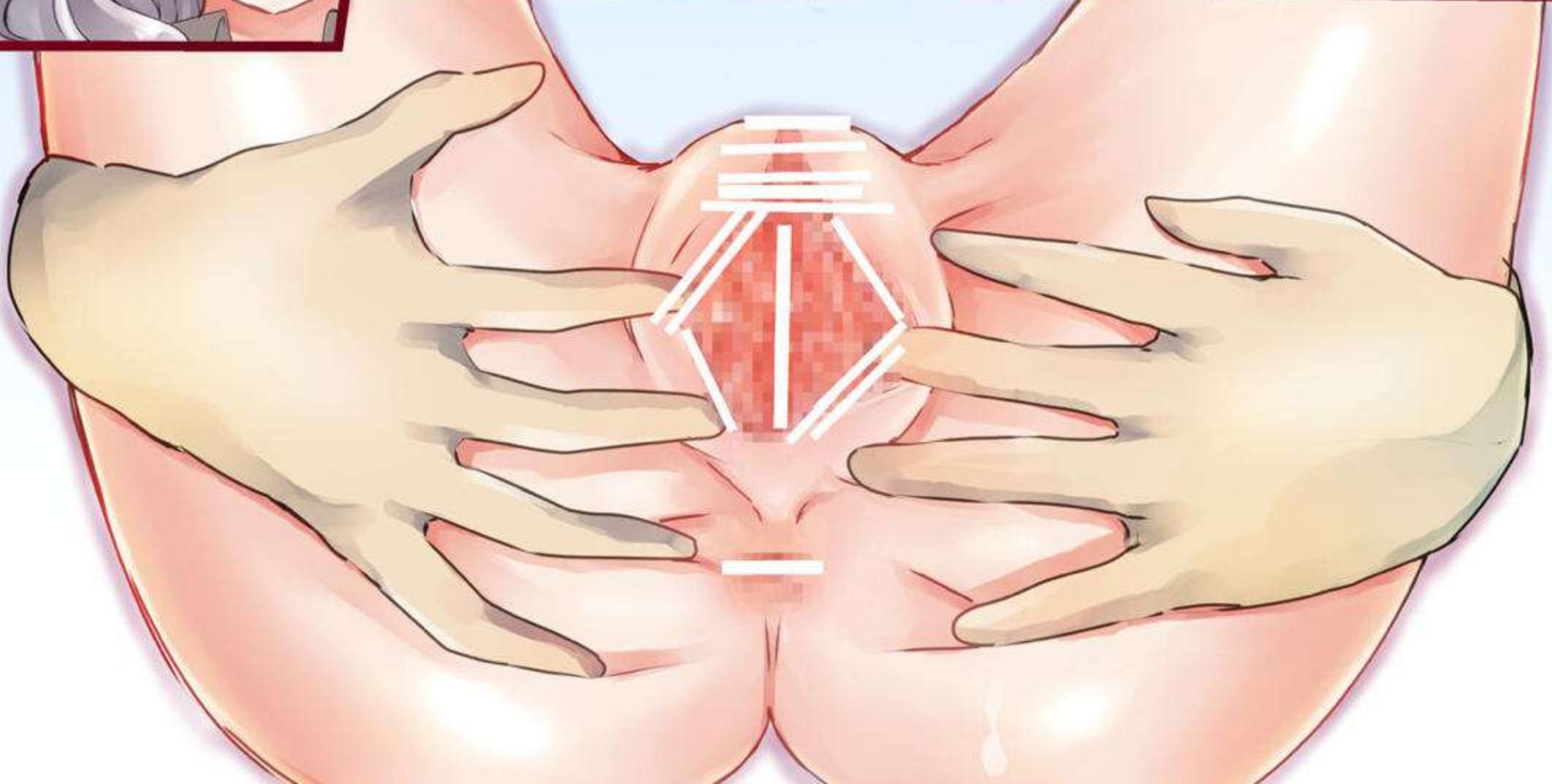






























# 提督ラブなあの娘を着せ替えごっこしていたら 想像以上にノリノリになってしまった!?

サークル名:ゆいぢるし

PN:ゆいぢるし

2020年3月30日



お買い上げいただき誠にありがとうございます。  
冒頭の6ページは約3年前に描き上げたものなので  
後半と絵柄が違ふかと思いますが  
楽しんでいただければ幸いです。

ゆいぢるし





想像以上に  
 プリプリ  
 になっちゃいました!?

親監督  
 あの娘を

着せ替えブラマリー

全ページフルカラー

- 基本CG枚数14枚
- 台詞・描き文字無し差分13枚

計27枚

DOJIN  
 R18  
 成人向け

18歳未満の  
 購入・閲覧禁止